

第16回

雅楽

と国際文化交流

令和六年十二月一日(日)

午後二時半開演 紀尾井小ホール

前売り券二千五百円 当日券三千円

第一部 講演

演題

「パリ五輪に見る
グローバル化時代のフランス」

講師

山口昌子(元産経新聞パリ支局長)

第二部

管絃
舞楽
演奏

雅楽演奏
盤渉調音取
賀殿

千秋楽 蘇莫者破
越殿楽

北之台雅楽アンサンブル

特別出演 安齋省吾 元宮内庁楽部首席楽長
大窪貞夫 重要無形文化財保持者
久恒壮太郎 重要無形文化財保持者

主催 公益社団法人北之台雅楽アンサンブル
後援 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

AMBASSADE
DE FRANCE
AU JAPON
Liberté
Égalité
Fraternité

INSTITUT
FRANÇAIS
アンスティチュ・フランセ

雅楽
Kitanodai Gagaku Ensemble

演者紹介

第1部

山口昌子(やまぐち しょうこ)

慶應義塾大学文学部仏文科卒。仏政府留学生としてパリ新聞記者養成所(CFJ)に学ぶ。産経新聞社で教養部、夕刊フジ、外信部、特報部を経て、パリ支局長を1990年～2011年まで務める。その後もパリでフリーのジャーナリストとして文筆業に従事。

主要著書に「大国フランスの不思議」(Kadokawa)「ココ・シャネルの真実」(講談社)「フランス人の不思議な頭の中」(Kadokawa/角川学芸出版)「ドゴールのいるフランス」(河出書房新社)「原発大国フランスからの警告」(ワニブックス)「フランス流テロとの戦い方」(ワニブックス)「パリの福澤諭吉」(中央公論新社・仏訳あり)「大統領府から読むフランス300年史」(祥伝社)「パリ日記」(藤原書店・全5巻)など。

訳書に「マリー・キュリー」(フランソワーズ・ジルー著/新潮社)「アルマ・マラー」(フランソワーズ・ジルー著/河出書房新社)など。

ボーン上田記念国際記者賞受賞、レジオン・ドヌール勲章シュバリエ章及びオフィシエ章、フランス国家功労賞シュバリエ章及びオフィシエ章。



第2部



安齋省吾(元宮内庁式部職楽部首席楽長)

1969年(昭和44年)楽師任官。2009年(平成21年)首席楽長に就任。2013年(平成25年)に楽部を退官されて以来、古来より継承され続けてきた「雅楽」の今後のさらなる発展を願い、日夜、後進の育成に努めている。

笛・左舞・箏・神楽歌などを演奏される。十二音会会員。広く公演活動も行っている。

2016(平成28)年度 下総院一音楽賞受賞。

ひなたおさむ/総合司会

東京藝術大学声楽科卒業。毎日学生音楽コンクール東日本大会独唱部門第1位。大学在学中に劇団四季からスカウトされ、卒業と同時に入団。退団後はオペラからミュージカルまで幅広い音楽活動を行う。2002年4月よりNHK「BSおかあさんといっしょ」の初代歌のおにいさんを8年間担当。近年は、カンツォーネやシャンソンにも挑戦、第21回太陽カンツォーネ・コンクール(クラシック部門)第2位。

目白大学子ども学科非常勤講師。 ブログ <http://ameblo.jp/hinataosamu/>
ホームページ <http://www.hinata-osamu.com> Instagram : osamuh6821



HP

ブログ

公益社団法人北之台雅楽アンサンブル

千数百年の歴史を有する日本の伝統芸術「雅楽」を通して、国際文化交流及び青少年の情操教育に資することを願いとして活動している。

海外では日本政府が主催する修好年記念事業における演奏、大学機関等での雅楽ワークショップを多数行う。国内では千葉県委託事業「伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業」等、小・中学校等の教育機関における雅楽紹介活動の他、都内での定例公演・地方公演も開催している。



紀尾井ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号
Tel. 03-5276-4500(代表)

●最寄駅

- 四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線)麴町口徒歩6分
- 麴町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
- 赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分
- 永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分



チケット購入

チケットぴあ

北之台雅楽アンサンブル事務局 Tel / Fax 0470-62-6355 kitanodaigaku@nifty.com

主催 / お問い合わせ 公益社団法人北之台雅楽アンサンブル <http://kitanodaigaku.com>
〒299-4624 千葉県いすみ市岬町鴨根646 Tel/Fax 0470-62-6355



チケットぴあ

北之台HP